

## 平成23年2月 斐伊川水系水質情報

平成23年2月(宍道湖:1日・中海:7日採水)										単位:mg/l(Chl-a:μg/l)	
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部			
C O D	全層	5.1	△	平年並み	2.9	○	良 好	3.8	△	平年並み	
全窒素	上層	1.01	★	非常に高い	0.52	△	平年並み	0.82	△	平年並み	
全リン	上層	0.038	△	平年並み	0.022	○	良 好	0.041	△	平年並み	
Chl-a	上層	23	△	平年並み	7.0	△	平年並み	18	△	平年並み	
塩化物イオン	上層	2,440	△	平年並み	9,350	△	平年並み	7,640	△	平年並み	
	下層	2,450	△	平年並み	15,800	△	平年並み	13,900	×	やや高い	
溶存酸素	上層	13.2			12.5			14.2			
	下層	13.0			7.1			8.1			

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.2	上昇	2.8	横ばい	3.4	横ばい
全窒素	上層	0.80	上昇	0.51	横ばい	0.97	横ばい
全リン	上層	0.037	横ばい	0.022	横ばい	0.041	横ばい

先月、比較的良好であった宍道湖の透明度は1.7mから0.8mに下降。同じく良好であった中海湖心は2.8mから2.4mで横ばい。米子湾は3.1mから1.6mに下降。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%